

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	利用者の急変や事故発生時における、応急手当や初期対応の訓練が定期的に行なえていない。	利用者の急変や事故発生時に備えて、応急手当や初期対応の実践力を身に付けたい。	・消防署の協力の下、本格的な訓練を行なう。	3ヶ月
2	26	ケアプラン作成において、本人からは日々の関わりにおいて、家族からは面会時や電話等において意向を把握し、医療面では受診時などに医師から助言をもらい、それらをふまえてカンファレンスで検討しているが、本人にとってのよりよいケアプランとなっているだろうか？	本人のよりよい暮らしのために、チームが協力しケアプランを作成し、質の高いケアを目指したい。	・スタッフ一人一人の研鑽・・・研修参加 ・ケアプラン(案)について医師の意見をもらう ・常に意見やアイデアを自由に出し、実践、評価をしていく。(現状に即した介護計画)	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。